

平成28年度 宮崎県優良工事表彰

受賞工事紹介

(知事賞・部長賞・発注機関長賞)

平成28年8月

宮崎県環境森林部・農政水産部・県土整備部

目次

1	宮崎県知事賞（5件）	・ ・ ・ ・ ・	1
2	環境森林部長賞（1件）	・ ・ ・ ・ ・	6
3	農政水産部長賞（2件）	・ ・ ・ ・ ・	7
4	県土整備部長賞（3件）	・ ・ ・ ・ ・	9
5	発注機関長賞（35件）	・ ・ ・ ・ ・	11

知事賞【環境森林部】

工事名：平成27年度 予防治山事業 稗の上

施工者：甲斐土木造園 株式会社

工事概要：ロープ伏工
L=35.0m
A=640.5㎡
アンカー数 259本
鉄筋挿入工
N=47箇所
削孔長=206.8m

発注者：西臼杵支庁



【高千穂峡】



着手前写真



完成写真

【取組の概要】

本工事は、高千穂峡内で天然記念物及び自然公園法により現状変更について非常に制限が多い中、必要最小限の伐採や切断面の防腐処理、工作物の表面に苔が生えやすいよう溶剤を塗布するなど施工業者の技術を活用し景観の早期回復に努めました。

また、工事の安全性はもとより観光客への落石に関する安全対策として、任意仮設防護柵の設置や騒音・粉じん対策としての防音シートの設置等、安全を確保するための創意工夫やアンカーを岩盤へ確実に定着するための工夫が見られました。

さらに、観光地であることから閑散期での工事施工となるよう関係機関との調整や地元へのチラシ配布など積極的かつ細やかな対応を行い、苦情もなく完成しました。

以上、施工条件が厳しいなかでの地域性や環境・安全への配慮や施工方法など、他の模範となる非常に優良な工事であることが高く評価されました。

知事賞（農政水産部）

工 事 名：平成27年度 経営体育成基盤整備事業 東水流地区 2工区

施 工 者：株式会社 東興建設

工事概要：第2号幹線用水路工 L=336.5m

発 注 者：北諸県農林振興局

— 完成写真 —



工事完成後に生息していたカニ、カワニナ

【取組の概要】

本工事は、ほ場整備された水田へ用水を供給する幹線用水路の漏水などによる慢性的な水不足を解消することにより、用水の安定供給を図ることとともに草刈りなどの維持管理労力の軽減を目的にL型水路（L=306.5m）と環境型水路（L=30.0m）を整備する工事です。

環境型水路において、施工前に周辺環境調査や環境ミーティングを実施し、現況に近い水辺環境を復元するための取組を計画的に行い、現場発生土や水生生物を工事期間中に養生し埋戻すなど、水辺環境を復元する取組を実践しました。さらに、工事完成後、自主的に現場確認を行いホタルの飛来を確認し、結果を土地改良区及び発注者に報告するなど、本工事の目的を十分理解して取り組んでいました。

また、地元農地水保全会の環境保全活動に参加し、水路法面などの草払いなど地元住民とコミュニケーションを図り、工事へのイメージアップにも積極的な取組が行われました。

土地改良施設は、工事完成後の維持管理補修を地元主体で行っていく施設であることから、以上のような取り組みは、今後数十年の維持管理を考慮し、完成した施設への愛着心の醸成を促すものとして高い評価を受けました。

知事賞（県土整備部）

工 事 名：平成26年度防安総大第1－3号
小松川 第1出来床橋 架替工事

施 工 者：龍南建設 株式会社

工事概要：第1出来床橋上下部工 L=10.2m W=5.0(6.0)m
形式：単純場所打ち床版橋
A1橋台 H=5.0m 場所打杭基礎φ1500
L=26.0m N=2本
A2橋台：H=4.8m 場所打杭基礎φ1500
L=28.0m N=2本

発 注 者：宮崎土木事務所

－ 完成写真 －



【取組の概要】

本工事は、宮崎市の中心部にある小松川の橋梁架替工事である。
住宅やマンションが隣接・密集し、人や車の往来が多く、工事位置の上空には高圧送電線が存在するなど、地元対応や安全管理に特に注意が必要な工事でした。

橋台工事の仮設計画を見直し、近隣中高校への通学路としても利用される迂回路の通行可能幅を最大限に広げるとともに、交通誘導員に独自の教育カードを配布し適切な情報提供について指導するなど、通行への配慮を行ったほか、粉塵対策や小松川の清掃活動など、住民目線での地域対策に努めました。

また、送電線の離隔の確保や使用資機材の短尺物使用による作業員の安全確保を図るとともに、青年隊の現場見学では現場作業員全員で将来の担い手となる若手技術者に建設産業の魅力を発信しました。

以上のように、工期的余裕がない中で他工区との調整を行いながら、技術的困難を克服し、様々な取組を実施した点が高く評価されました。

知事賞（県土整備部）

工 事 名：平成26年度防国橋補第17-10-02-1号
国道448号 市木橋 橋梁上部工

施 工 者：株式会社 山崎産業

工事概要：市木橋 上部工

橋 長：L=89.5m

幅 員：W=6.0(7.5)m

形 式：3径間連結PCポステンT桁

架設工法：架設桁架設

発 注 者：串間土木事務所

— 完成写真 —



【取組の概要】

本工事は、昭和44年に架設された旧市木橋の老朽化に伴い橋梁補修事業を行うもので、架け替えに伴う上部工工事を施工したものである。工事期間10ヶ月と長期間の工事で、地区内で最も橋長の長い市木橋は、地区のシンボリック的存在であり、住民の注目度が高い工事でした。

調整コンクリートなど部材厚の薄い部分は乾燥収縮が発生しやすいため、補強繊維を混合し、主桁吊穴等の後処理部には防水処理を施すなど、供用後の耐久性に配慮した取組のほか、定点カメラの設置による現場監視やドローンの活用による管理写真撮影など、安全・品質確保に努めました。

また、地元住民と連携した津波避難訓練の実施や工事便りの配布等を通して、地元との信頼関係を構築するとともに、市木小学校のキャリア教育の一環として簡易な作業体験に現場を提供するなど、地元交流や担い手育成の取組を実施しました。

以上のように、地元住民と良好な関係を築きながら、供用後の構造物の耐久性に配慮し、品質確保に取り組んだ点が高く評価されました。

知事賞（県土整備部）

工 事 名：平成25年度交建防安第26-8-1号
国道219号小春工区（仮称）小春第1トンネル
施 工 者：松本・志多・伊達特定建設工事共同企業体
工事概要：延長L=347.0m 幅員W=5.5（8.0）m
トンネル本体工 L=347.0m 坑門工2基

発注者：西都土木事務所

－ 完成写真 －



【取組の概要】

本工事は、国道219号小春工区における延長347mのトンネル工事である。本トンネルは、全体延長の約6割を風化したレキ質土砂が占めており、特に、起点側坑口においては非常に土質状況の悪いトンネルであったが、安全管理や進捗管理において細心の注意を払い、高い技術力によって、工期内に工事を終え、事故もなく無事にバイパスの部分供用を行うことができました。

突発湧水に対する対策として、処理施設能力に余裕を持たせ最大湧水に備えるなど、施工管理面での対策を実施し、施工遅延防止や環境配慮に努めました。

また、作業員寄宿舍を地元地区内に設置し、防災訓練への参加や地元への工事説明会の開催を通して地元住民と積極的に交流を深め、さらに、「ストック効果体感ツアー」への現場協力を通じて、建設工事のPRに努めました。

以上のように、入念な事前準備による安全施工のみならず、地元住民への配慮とともに公共事業のPRに大きく貢献した取組が高く評価されました。

環境森林部賞【環境森林部】

工 事 名：平成26年度 道整備交付金事業（開設） 長谷・児原線（1工区）

施 工 者：株式会社 宮本組

工事概要： 延 長：L=140.0m
幅 員：W= 5.0m
土 工：切土 957m³、盛土 6m³
法面工：植生マット工 217m²
 モルタル吹付工 949m²
 現場吹付砕工 1573m²
 簡易法砕工 582m²
擁壁工：プレキャストL型擁壁工 34m

発 注 者：児湯農林振興局



着 手 前



完成写真

【取組の概要】

本工事は、厳しい現場条件下での施工であり、特に地質が脆弱かつ地形も急峻で切土高が高く、狭隘なため作業ヤードの確保が困難な状況であったことから、無人バックホウによる斜面安定掘削工法など現場状況に応じた技術提案を行い、切土工を安全に実施されました。

また、工事着手時点から法面上部にクラックがあり、法面掘削においては、細心の注意を払う必要があることから、現場近くに雨量計を設置し雨天時の降雨量を把握すると共に、クラック周辺では地山の挙動について定点観測が行われ、徹底した安全施工が行われました。

これら、長年の工事経験により蓄積された安全対策や施工管理は、会社組織を挙げて取組んだ成果であり、その技術力は高く評価できるものでした。

工事施工はもとより、地元関係者及び周辺環境への配慮など、関連する諸条件に的確に対応し事故なく工期内に完成に至ったことは、総合的に優れた他の模範と認められ、これらの取り組みが高く評価されました。

農政水産部長賞

工事名：平成27年度広域農道整備事業(道交付金)
西臼杵5期地区1工区工事

施工者：株式会社 竹尾組

工事概要：トンネル内路面排水工及び監査歩廊 L = 1,378 m

発注者：西臼杵支庁

— 完成写真 —



【取組の概要】

本工事は深い渓谷に分断された農地や農業用施設を結びながら、農畜産物の輸送の合理化や生活環境の改善を目的とした広域農道の工事であり、今回施工する「神の里トンネル」が完成すれば全線開通となるため、地元から早期完成が望まれていました。

本工区は、同じトンネル内という限られた空間の中で他の4業者が同時期に施工する厳しい状況でしたが、本工区の施工業者が自ら県や関連業者と綿密な打合せを行うとともに、近隣住民に対する騒音等の対応を丁寧に行った結果、全く苦情もなく安全に工事を完成させることができました。

また、配置技術者が施工計画を作る段階で検討を重ね、丁張設置の省力化やハンドホール部の基礎採石をコンクリートへ変更し、底盤と一体的に打設する等の創意工夫により大幅に工期短縮が図られました。

以上のような、関連業者や地元住民との調整や積極的な工期短縮の取り組みが高い評価を受けました。

農政水産部長賞

工事名：平成26年度 機能保全 第8-5-3号
青島漁港-3.0m岸壁防食工事

施工者：富岡建設株式会社

工事概要：延長L=73.6m、被覆防食A=236㎡、電気防食N=19個、
港内掘削V=1,574㎡

発注者：中部港湾事務所

— 完成写真 —



【取組の概要】



室内モニター



現場見学会



本事業は、宮崎市南部に位置する第二種漁港、青島漁港内に設置された-3.0mの岸壁を対象としている。当該施設においては、設置後26年を経過しており、腐食による構造物の安全性低下が懸念され、その対策として、被覆防食や電気防食による老朽化対策を実施する事業である。

当岸壁においては、港内に進入する大量の土砂により水深が浅くなるなどしており、施設利用においても支障をきたしている状態であった。

工事施工に伴い、被覆防食工に支障となる土砂の掘削を行ううえで、不可視部である水中の構造物基礎部周辺において、過掘りによる悪影響を及ぼさないよう、2Dガイダンスシステムを採用し、慎重な掘削深の管理を行い周辺構造物への影響に配慮しました。

また、当システムは、重機オペレーティングの補助システムとして熟練者並みの施工管理が可能となり、多くの現場が抱える熟練者不足の問題に対する提案として、現場見学会を開催し、広くシステムの紹介や実演する場の提供を行った取組が高い評価を受けました。

県土整備部長賞

工事名：平成26年度連携地方第2-1-6号
県道飯野松山都城線 梅北工区 西川内橋橋梁工事

施工者：株式会社 桜木組

工事概要：西川内橋上・下部工
L=12.2m W=7.0(12.0)m
形式：プレテン方式PC単純中空床版 トラッククレーン架設
A1橋台：H=9.3m 基礎形式：場所打杭
φ1200N=10本
A2橋台：H=9.3m 基礎形式：場所打杭
φ1200N=14本

発注者：都城土木事務所

— 完成写真 —



【取組の概要】

本工事は都城志布志道路の一部となる橋梁上下部工事です。

橋台施工にあたり、ひび割れ抑制対策を講じるなど構造物の耐久性向上に積極的に取り組みました。

また、熱中症対策などの労働者の作業環境改善や、通学児童の安全確保対策のほか、工業高校生を招いた現場見学会の開催など、将来の担い手確保の取組を実施しました。

工事名：平成27年度交建防安第8-2-3号
国道503号八重の平工区 道路改良工事 その1

施工者：株式会社 三郎建設

工事概要：延長L=27.0m 幅員 W=5.5(7.0)m
掘削工V=245m³ 軽量盛土工L=27.0m
壁面工A=250m² 軽量盛土材V=910m³

発注者：日向土木事務所

— 完成写真 —



【取組の概要】

本工事は、未改良区間における離合困難・視距不良の解消を目的とした現道拡幅工事（軽量盛土工）です。

寒中対策熱養生や無溶接工法の採用、二次製品の工場検査などに取り組み、品質確保に努めました。

さらに、外部機関による安全教育の実施や、七ツ山小学校児童を招いての現場見学会の開催、現場を紹介するHP開設など、安全管理や土木のPRに努めました。

県土整備部長賞

工 事 名：平成26年度防安港湾第82-1-1-03号
細島港 外港地区北沖防波堤 ケーソン据付工事（15番函）

施 工 者：株式会社 児玉組

工事概要：北沖防波堤 L=20.0m
基礎工 基礎捨石 V=1,938m³
本体工 ケーソン据付 N=1函
15番函被覆・根固工
被覆ブロック据付 N=57個
根固ブロック据付 N=10個
消波工 消波ブロック据付 N=113個

発 注 者：北部港湾事務所

— 完成写真 —



【取組の概要】

本工事は、既設のケーソン間に新たなケーソンを据え付ける工事である。

3DCADソフトを利用した据付やドローンを活用した工事写真の撮影、技術伝承のためのDVD作成など、高度な技術力を要する工事において、他工事の参考となる取組を多数実施しました。

また、荷役業者に工事内容について丁寧な説明を行うなど、地元との調整に積極的に取り組みました。

① 工事名：平成26年度 復旧治山事業
椎八重

施工者：株式会社 大建

工事概要：仮設工（資材運搬道）
 $L = 438.8\text{m}$
 巨石積工 $A = 103\text{m}^2$
 RCボックスガハート $L = 24\text{m}$
 高密度ポリエチレン管 $L = 45\text{m}$
 排土工
 切土工 $V = 20,967.7\text{m}^3$
 盛土工 $V = 8,544.8\text{m}^3$

発注者：北諸県農林振興局



② 工事名：平成26年度 林地荒廃防止事業
春の平3

施工者：株式会社 内山建設

工事概要：谷止工（コンクリート）1基
 $V = 1559.7\text{m}^3$
 $L = 42.5\text{m}$
 $H = 14.5\text{m}$

発注者：東臼杵農林振興局



③ 工事名：平成27年度 林地荒廃防止事業
建平

施工者：有限会社 澤田建設

工事概要：床固工（コンクリート）1基
 $V = 145.8\text{m}^3$
 $L = 16.5\text{m}$
 $H = 3.0\text{m}$

発注者：西諸県農林振興局



④ 工事名：平成27年度 林地荒廃防止事業
雑事藪

施工者：有限会社 高橋建設

工事概要：谷止工（コンクリート）1基
 $V = 228.3\text{m}^3$
 $L = 20.5\text{m}$
 $H = 7.0\text{m}$

発注者：南那珂農林振興局



発注機関長賞（農政水産部）

① 工事名：平成27年度
耕作放棄地整備事業
中山・花見地区1工区

施工者：溝口建設 株式会社

工事概要：管水路工 L=718.59m
道路工 L= 74.50m

発注者：中部農林振興局

— 完成写真 —



② 工事名：平成27年度
亜熱帯作物支場法面改修事業
亜熱帯作物支場地区1工区工事

施工者：株式会社 内山建設

工事概要：法面改修 1式
受圧板 14基
アンカー工 L=276.1m
横ポーリング工 L= 80.0m

発注者：南那珂農林振興局

— 完成写真 —



③ 工事名：平成26年度
畑地帯総合整備事業（担手支援）
鹿兒山1期地区1工区

施工者：有限会社 斉藤建設

工事概要：管水路工 L=955.0m

発注者：西諸県農林振興局

— 完成写真 —



④ 工事名：平成27年度
畑地帯総合整備事業（担手支援）
染ヶ岡・鬼ヶ久保1期地区2工区

施工者：株式会社 尾鈴建設

工事概要：管水路工 L=1,138.09m

発注者：児湯農林振興局

— 完成写真 —



発注機関長賞（農政水産部）

⑤ 工事名：平成26年度
広域農道整備事業（道交付金）
沿海北部5期地区1工区

施工者：松本・志多・谷口特定建設工事共同企業体

工事概要：トンネル本体工事 L=182.0m
坑門工 2基

発注者：東臼杵農林振興局

— 完成写真 —



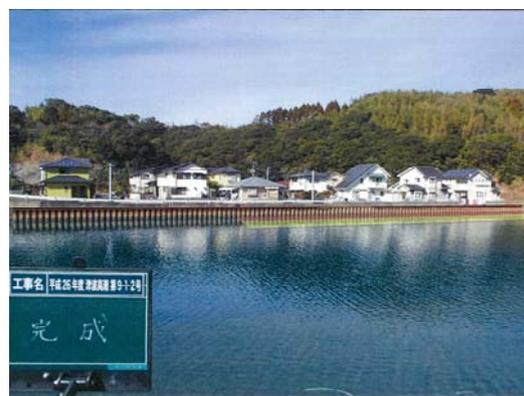
⑥ 工事名：平成26年度
津波高潮第9-1-2号
土々呂漁港海岸海上地盤改良工事

施工者：株式会社 山崎産業

工事概要：海上地盤改良工事 L=57.0m
高圧噴射攪拌工 N=333本
消波ブロック N=261個

発注者：北部港湾事務所

— 完成写真 —



発注機関長賞（県土整備部）

① 工事名：平成26年度交建防安第18-14-1号
 県道宮崎北郷線 塩鶴工区
 法面工事（その1）

— 完成写真 —

施工者：旭建設 株式会社

工事概要：延長L=120.0m
 幅員W=6.0(10.0)m
 植生基材吹付工 A=419㎡
 モルタル吹付工 A=872㎡
 アンカー工 N=88本
 受圧版工 N=88基
 現場吹付法砕工 A=834㎡
 鉄筋挿入工 N=142本
 水平排水工 N=15本

発注者：宮崎土木事務所



② 工事名：平成27年度防災急傾第2-2号
 星叶地区 急傾斜工事 その2

— 完成写真 —

施工者：株式会社 川正建設

工事概要：延長L=82.0m
 重力式擁壁工 L=76.6m
 落石防護柵工 L=77.4m
 排水工 300 L=73.3m
 排水工 350 L=8.2m
 植生シート工 A=43.0m²

発注者：宮崎土木事務所



③ 工事名：平成27年度防安海岸第2-1-3号
 風田海岸護岸工事

— 完成写真 —

施工者：富岡建設 株式会社

工事概要：護岸工 L=69.3m
 止水矢板(4.5m) N=37枚
 被覆ブロック(2t型) N=138個
 コンクリート舗装工 A=451㎡

発注者：日南土木事務所



④ 工事名：平成26年度防安公安第18-04-2号
 国道222号 春日工区 電線共同溝工事

— 完成写真 —

施工者：有限会社 東浜興業

工事概要：施工延長 L=150.0m
 電線管 L=1,232.0m
 マンホール 電力系特殊部 N=1.0基
 通信系特殊部 N=3.0基
 ハンドホールⅣ型SWT N=2.0基
 TR-1型 N=1.0基
 LB-1型 N=3.0基
 県警HH N=2.0基

発注者：日南土木事務所



発注機関長賞（県土整備部）

⑤ 工事名：平成26年度防災急傾第14-4号
舢3地区 急傾斜地崩壊対策工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社 谷口組
 工事概要：高エネルギー吸収防護柵
 延長 $L=14.6\text{m}$
 柵高 $H=4.0\text{m}$
 杭数 $N=6\text{本}$
 軽量法枠工 $A=82\text{m}^2$



発注者：串間土木事務所

⑥ 工事名：平成27年度防案総大第8-1号
花の木橋 岩屋口橋 橋梁上部工工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社 横河住金ブリッジ
 工事概要：岩屋口橋上部工
 橋長： $L=30.8\text{m}$
 幅員： $W=6.75(8.75)\text{m}$
 形式：鋼単純合成板桁橋
 架設方法：ベント併用 トラッククレーン架設
 鋼重： 51.3t



発注者：都城土木事務所

⑦ 工事名：平成26年度26道路災第220-2号
一般県道 西麓小林線 広原工区
道路災害復旧工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社 坂下組
 工事概要：復旧延長 $L=53.5\text{m}$ 幅員 $W=6.5\text{m}$
 切土工 $V=2,478\text{m}^3$
 盛土工 $V=7,572\text{m}^3$
 補強土壁 $A=599\text{m}^2$ ブック積 $A=53\text{m}^2$
 張芝工 $A=835\text{m}^2$
 排水工その他 $L=236.4\text{m}$
 路盤工 $A=54\text{m}^2$



発注者：小林土木事務所

⑧ 工事名：平成26年度26砂防災第141号二双川
災害復旧工事

— 完成写真 —

施工者：有限会社 大木場産業
 工事概要：復旧延長（左岸・右岸） $L=110.3\text{m}$
 落差工本体 $N=1\text{基}$
 水叩 $V=146\text{m}^3$ 側壁コン $V=95\text{m}^3$
 遮水矢板工 $N=102\text{枚}$
 ブック積 $A=109\text{m}^2$
 ブック張 $A=188\text{m}^2$
 根固ブロック 2.0t $N=57\text{個}$
 構造物取壊工 $V=53\text{m}^3$
 仮締切排水工 $N=1\text{箇所}$



発注者：小林土木事務所

発注機関長賞（県土整備部）

⑨ 工事名：平成27年度臨県特改第27-9-1号
高鍋高岡線 牧原工区
道路改良工事その1

施工者：株式会社 長友組

工事概要：延長 L=403m
幅員 W=6.5 (11.3) m
切土総量 V=3,000m³
盛土総量 V=346m³
ブロック積工 A=179m²
排水工 L=551.6m
路盤工 A=4,546m²

発注者：高岡土木事務所

— 完成写真 —



⑩ 工事名：平成26年度交付建設第8-11-1号
一般県道小川越野尾線 小川工区
道路改良工事

施工者：有限会社 一ツ瀬建設

工事概要：延長 L=55.3m
幅員 W=5.5 (7.0) m
切土総量 V=1,850m³
盛土総量 V=738m³ 排水工 L=24m
補強盛土壁面工設置 A=379m²
補強盛土 V=3,147m³
舗装工 A=953m²
防護柵工 L=55.1m

発注者：西都土木事務所

— 完成写真 —



⑪ 工事名：平成26年度防安広域第7-1-2号
三財川河川改修工事

施工者：株式会社 宮本組

工事概要：延長 L=200.0m
河道掘削 V=22,262m³
伐採 A=4,237m²

発注者：西都土木事務所

— 完成写真 —



⑫ 工事名：平成26年度交建防安第18-12-1号
一般県道川床日向新富停車場線
流鏝馬工区 道路改良工事

施工者：株式会社 増田工務店

工事概要：L=310m W=5.5 (9.5) m
土工 V=2,968m³
路盤工 A=2,041m²
側溝工 L=416.7m
防護柵工 L=315.9m
L型擁壁工 L=21.4m
旧橋撤去工 N=1.0橋

発注者：高鍋土木事務所

— 完成写真 —



発注機関長賞（県土整備部）

⑬ 工事名：平成26年度26河川関連第8-1号
平田川26年発生河川災害関連工事

— 完成写真 —

施工者：九州建設工業 株式会社
 工事概要：平田川 復旧延長L=250.6m
 RL=86.0m LL=164.6m
 2工区 LL=164.6m
 ブロック張A=883m²
 3工区 RL=38.0m
 ブロック張A=390m²
 5工区 RL=48.0m
 ブロック積A=135m²



発注者：高鍋土木事務所

⑭ 工事名：平成26年度防災砂改第8-01号
朝藪地区法面補修工事 その1

— 完成写真 —

施工者：旭建設 株式会社
 工事概要：現場吹付法砕工 A=1,715m²



発注者：日向土木事務所

⑮ 工事名：平成26年度防災急傾第29-1号
鳥川地区(3工区)
急傾斜地崩壊対策工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社 三矢建設
 工事概要：重力式擁壁工 L=55.35m
 (H=3.0m~4.5m)
 土工 V=1,051m³
 排水工 L=68.6m
 植生基材吹付工 A=181m²
 モルタル吹付工 A=593m²



発注者：日向土木事務所

⑯ 工事名：平成26年度防災急改第8-1号
中田地区 急傾斜施設補修工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社 太伯建設
 工事概要：法面工
 鉄筋挿入工 N=76本
 現場吹付法砕工 A=184m²
 枠内植生基材吹付工 A=68m²
 枠内モルタル吹付工 A=32m²
 擁壁補強工
 天端増コンクリート工 V=25m³



発注者：日向土木事務所

発注機関長賞（県土整備部）

⑰ 工事名：平成26年度堰堤改良第1-1号
祝子ダム 導流壁工事

— 完成写真 —

施工者：八作建設 株式会社

工事概要：祝子ダム導流壁工事

新設導流壁工 $V = 140m^3$

既設導流壁撤去 $V = 144m^3$

仮設工

濁水処理工 $N = 1$ 式

給水設備工 $N = 1$ 式



発注者：延岡土木事務所

⑱ 工事名：平成27年度防安広域第5-1号
一級河川五ヶ瀬川水系祝子川
鹿狩瀬地区 鹿狩瀬橋上部工事

— 完成写真 —

施工者：コーアツ工業 株式会社

工事概要：橋 長： $L = 36.2m$

幅 員： $W = 5.5 (7.0)m$

形 式：PC単純ポステンT桁橋

架設工法：架設桁架設

道路改良 延長 $L = 208.6m$

幅員 $W = 5.5m (7.0 \sim 9.75)m$

盛土総量 $V = 2007m^3$

舗装工 $A = 2005m^2$



発注者：延岡土木事務所

⑲ 工事名：平成27年度防安水防第1-2号
一級河川五ヶ瀬川水系五ヶ瀬川
川水流地区国道嵩上工事（2工区）

— 完成写真 —

施工者：湯川建設 株式会社

工事概要：延長 $L = 90.0m$

幅員 $W = 6.0 (9.25)m$

盛土工 $V = 6,870m^3$

ブロック積工 $A = 545m^2$

排水工 $L = 196.4m$

転落防止柵工 $L = 107.2m$



発注者：延岡土木事務所

⑳ 工事名：平成27年度交付建設第8-7-1号
一般県道上長川日之影線
赤岩橋工区 佐別当橋 橋梁下部工事

— 完成写真 —

施工者：中央建設 株式会社

工事概要：佐別当橋 下部工

A1橋台 $N = 1$ 基

A2橋台 $N = 1$ 基

高耐力マクロパイル基礎 $N = 20$ 本

旧橋撤去 $N = 1$ 橋



発注者：西臼杵支庁

発注機関長賞（県土整備部）

⑳ 工事名：平成27年度県単維持第21-1-2号
宮崎港 一ツ葉地区 浚渫工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社 西條組

工事概要：宮崎港マリーナ航路
浚渫面積 $A = 6,926 \text{ m}^2$
浚渫土量 $V = 3,123 \text{ m}^3$



発注者：中部港湾事務所

㉑ 工事名：平成26年度改修重要第3-1-5号
油津港 防波堤（東） 上部工工事

— 完成写真 —

施工者：河野建設 株式会社

工事概要：油津港 防波堤（東）
上部工（嵩上げ）
 $L = 20.1 \text{ m}$ $V = 1302 \text{ m}^3$
消波ブロック据付
80t型（普通比重） $N = 27$ 個
（高比重） $N = 104$ 個



発注者：油津港湾事務所

㉒ 工事名：平成27年度第92-イ-3号
総合運動公園合宿所他
衛生設備改修工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社 新江設備

工事概要：①合宿所 鉄筋コンクリート造 2階建
②木の花ドーム 木造 2階建
③屋内温水プール 鉄筋コンクリート造平家建
④水泳場 鉄筋コンクリート造 2階建
上記に係る衛生設備改修工事



発注者：営繕課

㉓ 工事名：平成27年度第1111-7-2号
宮崎南高校太陽光発電設備設置工事

— 完成写真 —

施工者：三桜電気工業 株式会社

工事概要：①第1棟（管理教室棟）鉄筋コンクリート造
4階建 延べ面積4,706 m^2
②第42棟（理科家庭科棟）鉄筋コンクリート造3階建 延べ面積2,514 m^2
③第5棟（屋内運動場）鉄筋コンクリート造
一部鉄骨造2階建 延べ面積1,762 m^2
上記①～③に係る太陽光発電設備設置工事



発注者：営繕課

発注機関長賞（県土整備部）

⑫ 工事名：平成27年度第2332-7-1号
御池青少年自然の家給湯設備他改修工事

— 完成写真 —

施工者：有限会社 野元設備

工事概要：鉄筋コンクリート造 2階建
延べ面積4,090㎡
上記に係る給湯設備改修工事及び受水槽改修工事



発注者：営繕課